

## MS&AD あいおいニッセイ同和損保

2019年5月27日

<報道発表資料>

KDDI 株式会社 あいおいニッセイ同和損害保険株式会社

## au 損保の資本異動について

KDDI 株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:髙橋 誠、以下 KDDI)、あいおいニッセイ同和損害保険株式会社(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長:金杉 恭三、以下 あいおいニッセイ同和損保)は、au 損害保険株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長執行役員:山田 隆章、以下 au 損保)の資本異動について合意しましたので、お知らせします。

KDDI は 2019 年 7 月 2 日に、あいおいニッセイ同和損保が現在保有している株式の一部を取得し、au 損保を連結子会社とする予定で、異動後の株式保有割合は以下のとおりです。

異動前の株式保有割合	KDDI 株式会社	33.4%
(2019年5月27日現在)	あいおい二ッセイ同和損害保険株式会社	66.6%
異動後の株式保有割合	KDDI 株式会社	51.0%
	あいおいニッセイ同和損害保険株式会社	49.0%

au 損保は 2010 年 2 月にあいおい損害保険(現・あいおいニッセイ同和損害保険)と KDDI の合弁会社として設立しました。近年、各自治体による自転車保険の加入義務化に伴い自転車安全利用等に関する協定の締結など、自転車保険の普及に取り組んでいます(注1)。

また、2016 年 4 月より KDDI と連携し au ブランドの保険として「au の損害ほけん」を、2019 年 4 月より「au 自動車ほけん」の提供を開始しています。

KDDI および au フィナンシャルグループは、生活の中心となったスマートフォンを通じてお客さまの日常生活における決済・金融サービスをより身近にする「スマートマネー構想」を推進しています。このたびの資本異動により、KDDI の通信事業を基盤とした au 経済圏や5G、IoT など、KDDI グループの経営資源を最大限に活用し、KDDI グループ各社との連携を強化していきます。さらに、現在提供中の自転車、旅行、ペット保険のほか、さまざまな損害保険サービスの拡充に取り組みます。

なお、KDDI は関係当局の許認可取得を前提に、au 損保を au フィナンシャルホールディングス株式会社 (注 2) の傘下に移管することを検討しています。

あいおい二ッセイ同和損保は、引き続き損害保険ビジネスに関する知見の提供を通じ、au 損保による Web 完結型保険募集の高度化や健全かつ適切な業務運営の実現により、お客さまに高品質の商品・サービスを提供するとともに au 損保の企業価値の最大化に貢献していきます。

- (注1) 2019年3月末時点で13自治体と締結。
- (注 2) 決済・金融事業の強化を目的として 2019 年 4 月に業務を開始した KDDI グループの金融持株会社。 詳細はこちら (https://www.au-financial.com/)

## (参考) au 損害保険株式会社の概要

会社名 :au 損害保険株式会社

事業内容 :損害保険事業(傷害保険、盗難保険および費用・利益保険の引受)

設立年月日:2010年2月23日

本店所在地:東京都港区港南 1-6-34 品川イースト 2F

代表者 :代表取締役社長執行役員 山田 隆章

資本金 :60 億 9 万円

従業員数 :80名(2019年3月末日時点)

以 上